

造形通信

2024. 12 月
NO.72
ひいらぎこども園

秋の訪れに喜んだのもつかの間、風が冷たく、日暮れが早まり、冬が一步一步近づいてきています。冬の到来の前に、子どもたちは園庭やお部屋で見つけた秋の素材を使って、遊んだり作ったりして楽しみました。

秋

がいっぱい 遊んで 作って

太陽が丘に行ってどんぐりや松ぼっくりをいっぱい拾ってきました。色づいた葉っぱもたくさん見つけました。秋色に染まった太陽が丘でたくさんのお土産を持って帰ってきた子どもたちです。園庭も色づいた葉っぱや花がいっぱいです。秋の素材を使って、子どもたちは、今しかできない「秋あそび」を思いっきり楽しんでいます。

どんぐり、紅葉した葉っぱ、枝、色づいた花等、秋の草花をたくさん用意しました。自分の好きな物を選んで、紙や板の上にボンドで貼っていきました。大胆に素材を並べてどんどん貼っていく子、一つ一つ間隔を考えて、丁寧に貼っていく子、作品作りにはその子らしさが見えてきます。

秋遊び 楽しいな

板の上に花や葉っぱをのせるとなんだかとてもいい感じ。1つ2つと増えていきました。たくさん並ぶと、おみせやさんみたいになってきました。

色づいた葉っぱや松ぼっくりをお弁当箱に詰めました。おいしい秋の折り詰め弁当のできあがりです。お部屋の前にはたくさんの作品が並んでいました。

作りたてほやほやの作品を並べ、また次の作品と並ぶかえていきます。

こんなすてきなかができたよ。

おもものつるでつくったよ。

わくわくひろばでは、石鹸であわあわを作り、デコレーションケーキ作りです。秋のきれいな葉っぱや実、花をつけて、ケーキが出来上がりです。広場の青テーブルには、いつもその日に作った作品が並んでいます。

拾ってきたどんぐりの実で人形をいっぱい作りました！

誰が並べたのか玄関テーブルの上に色づいた葉っぱが大きさ順に並べてありました。

はっぱがいっぱい。

どんぐりを袋にいっぱいいれたよ。

ケーキを作ったよ。おいしそうなのがいっぱいできた。葉っぱがいっぱい

